

エルトゥールル号120年慰霊式典その他関連行事の開催について

平成22年9月17日

9月1日から2日（現地時間）にかけて、トルコ・メルシン市内において、「2010年トルコにおける日本年」エルトゥールル号120年慰霊式典その他関連行事が開催されました。

2日に行われた式典には、日本からは、田中信明駐トルコ日本国大使が、また、エルトゥールル号遭難事件の舞台となった和歌山県から仁坂吉伸和歌山県知事、田嶋勝正串本町長及び200名弱の一般人のツアー参加者が、さらに、メルシン港へ寄港した海上自衛隊練習艦隊から徳丸伸一海上自衛隊練習艦隊司令官及び乗組員が出席したほか、舘照雄（トルコ側）「日本年」実行委員会委員長が出席しました。トルコ側からはエルトゥールル・ギュナイ文化観光大臣、ハサン・ギュゼルオール・メルシン県知事、マジト・オズジャン・メルシン市長が参加したほか、トルコ海軍からヌスレット・ギュナル海軍地中海司令ほか海軍関係者が多数出席しました。

1. この度のエルトゥールル号120年慰霊式典に先立ち、9月1日にはメルシン・オペラ・バレエ劇場において、日本のソプラノ歌手小川里美さんのリサイタルが行われました。リサイタルは、イタリアの作曲家プッチーニの代表的な歌曲を中心に構成され、トルコ人ソプラノ歌手とのデュエットも披露されました。また、小川里美さんがトルコ人に馴染みのあるトルコ語の歌を披露すると、トルコ人の観客から大きな拍手喝采が起こりました。



小川里美さんのリサイタル（メルシン・オペラ・バレエ劇場にて）

2. 9月1日には、エルトゥールル号慰霊碑近くの芝生において、友好植樹式典が行われ、田中駐トルコ日本国大使、仁坂和歌山県知事、徳丸伸一海上自衛隊練習艦隊司令官、田嶋串本町長、ギュゼルオール・メルシン県知事、オズジャン・メルシン市長らが、両国の友好関係を祈念して植樹を行いました。



植樹をするギュゼルオール・メルシン県知事

友好植樹式典の後、イベントはメルシン市国際会議・展示場ホールへ会場を移し、ここでエルトゥールル号遺品里帰り展のテープカットが行われました。この展示会は、和歌山県串本町とトルコの海洋考古学研究所が共同で遭難したエルトゥールル号の海底発掘調査を実施した結果、引き上げられた遺品を展示するもので、会場には串本沖から引き上げられた乗組員の制服のボタンや船で使用された大きな調理鍋等が展示され、参加者は数々の遺品に興味深く見入っていました。

その後、同会場では、トルコ郵便電信電話公社が、両国友好120年を記念して発行した切手等を披露する展示会のテープカットが行われました。

午後には、串本町と姉妹都市関係にあるメルシン市が「串本通り」と命名した通りにおいてパレードが行われ、仁坂和歌山県知事その他県関係者、徳丸海上自衛隊練習艦隊司令官その他幹部候補生、田嶋串本町長、和歌山県からのツアー参加者、ギュゼルオール・メルシン県知事、トルコ海軍軍楽隊等が両国の国旗等を掲げて通りを歩きました。

夕刻から、高野あゆ美さん(「日本年」親善大使を務めるトルコで活躍する日本人女優)の司会でエルトゥールル号120年慰霊式典が開催されました。

まず、エルトゥールル号の犠牲者587名に対し、参列者全員による黙禱が捧げられ、続いて海上自衛隊練習艦隊の軍楽隊及びトルコ海軍軍楽隊により、両国国家の吹奏が行われました。



慰霊碑の前に整列するトルコ海軍

その後、田嶋串本町長、オズジャン・メルシン市長、徳丸海上自衛隊練習艦隊司令官、ギュナル海軍地中海司令、ギュゼルオール・メルシン県知事、仁坂和歌山県知事、館「日本年」現地実行委員会委員長、田中駐トルコ日本国大使及びギュナイ文化観光大臣によるスピーチが行われ、慰霊碑内において記帳が行われました。



記帳を終えたギュゼルオール知事、ギュナイ大臣、田中大使

慰霊式典の最後に、参列者は犠牲者を悼んで海へ献花を行いました。

3. 会場を再びメルシン市国際会議・展示場ホールに移し、メルシン市主催のレセプションが行われた後、コンサートホールにおいて高野あゆ美さんの司会の下、「文化の夕べ」が行われました。

文化行事は和歌山県串本町で活躍する三味線と和太鼓のユニット「式音倶(ジオング)」の演奏で始まり、観客は伝統的な日本の楽器による旋律に聴き入っていました。



式音倶による演奏

続いて、メルシン市の舞踊団によるトルコの民族舞踊が披露され、観客は勇壮なダンスに歓声を送っていました。



メルシン市民族舞踊団の踊り

次に、海上自衛隊練習艦隊及びトルコ海軍の軍楽隊による演奏が行われました。両軍楽隊の共演によりトルコ軍の行進曲が演奏されると、観客は大きな手拍子で演奏を盛り上げていました。



海上自衛隊及びトルコ海軍の軍楽隊による共演

続いて、串本町トルコ文化協会の皆さんによる、トルコのシリフケ地方に伝わる民族舞踊が披露されました。



串本町トルコ文化協会の皆さんによる伝統舞踊

さらに、和歌山県内のりら創造芸術高等専修学校の生徒等により、日本舞踊や能、創作ダンスが披露されました。



りら創造芸術高等専修学校による日本舞踊

日本側及びトルコ側から数多くの文化行事が披露された後、最後にオズジャン・メルシン市長がすべての出演者を舞台に呼び、それぞれに感謝の言葉とともに花束が贈呈されました。

また、仁坂和歌山県知事から、和歌山県とメルシン県は今後、友好提携を結ぶ方向で検討していく旨の発表がありました。



各出演者に花束を贈呈するオズジャン・メルシン市長

式典の最後には、出演者及び会場の観客がトルコの有名な歌謡曲「ウシュクダラ」を歌い、「文化の夕べ」は両国の友好関係を祝した温かい拍手によって幕を閉じました。

(了)